

RXC07-26 フロンガス検知器

取扱説明書

この度は、RXC07-26 フロンガス検知器 をお買い上げいただきありがとうございます。
必ずこの「取扱説明書」をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。
また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



*注) 予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。



警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・ 本製品は、冷媒ガスを検知する機器です。冷媒ガスの漏れている箇所を特定することができます。目的以外の使用を絶対にしないでください。
- ・ 本製品を引火性および爆発性のあるガスの近くでは絶対に使用しないでください。
- ・ 作業時は周囲の換気に注意し、中毒等に気を付けてください。
- ・ 本製品を改造・分解しないでください。
- ・ 子供の手の届く場所に保管しないでください。

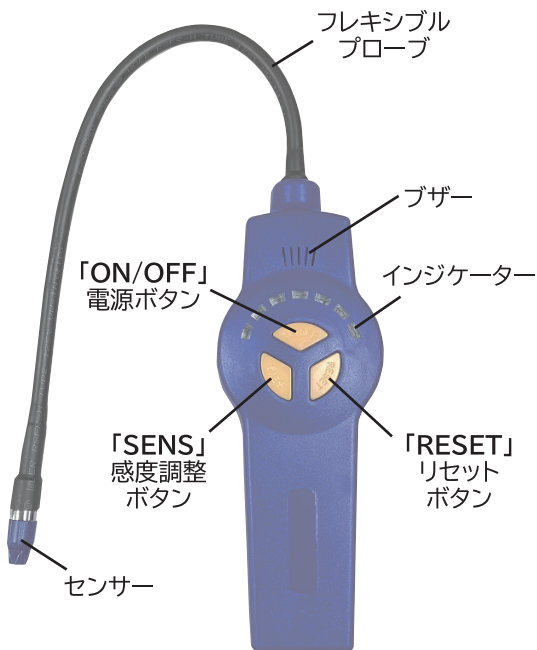


注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

- ・ 本製品は精密機器です。落下等の衝撃や振動を与えたりしないでください。
- ・ 本製品に水分が付着しないようにしてください。
- ・ フレキシブルプロープは無理に曲げたり、強い力で操作しないでください。
- ・ 高温・高湿・直射日光を避け、風通しの良い屋内で保管してください。
- ・ 長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。

■ 各部名称



■ 仕様

本体寸法	170×60×38mm
プローブ長さ	300mm
電池	単三アルカリ乾電池 2本
電池寿命	約40時間
センサー寿命	約30時間
使用温度範囲	0～50℃
重量	約200g(電池含む)
セット内容	本体×1(センサー付き)、交換用センサー×1

■ 対応ガス

CFC	R12、R11、R500、R503 等
HCFC	R22、R123、R124、R502 等
HFC	R134a、R407c、R410a 等

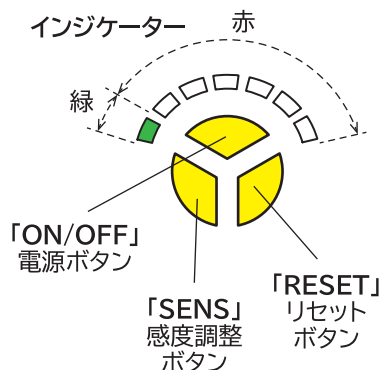
■ 電池の交換



本体背面の電池フタを上写真の赤丸部を押しながら矢印方向にスライドして外します。

極性を確認して電池を挿入し、電池フタを本体に取り付けてください。

■ 各ボタン説明



「ON/OFF」電源ボタン

押すと電源がオンになります。
再度押すと電源がオフになります。

「SENS」感度調整ボタン

押すとセンサーの感度を 6 段階で調整できます。(インジケーターに反映)

「RESET」リセットボタン

押すとセンサー検知を基準に戻します。
(新鮮な空気の中でリセットしてください)

インジケーター

- ・ 検知がない時は「緑」ランプ点灯、ガスの検知があると「赤」ランプが濃度によって点灯数で表示されます。*1
- ・ 感度調整ボタンを押したときに感度設定が点灯数で表示されます。*2

*1 濃度が高いと点灯数が多くなります。

*2 点灯数が多いと感度が高くなります。

■ ブザーについて

- ・ 一定の間隔で「ピッピッ・・・」となっている時がガス検知待機中です。
- ・ 感度設定によって間隔が変わります。(感度低：間隔長、感度高：間隔短)
- ・ ガスを検知すると濃度によってブザー音の間隔が短くなります。

■ 初期動作

電源オン直後に初期動作（チェックモード）を開始します。

電源ボタンを押すと、インジケーターランプが全点灯した後、1 個ずつランプが消灯していきます。約 10 秒後に緑ランプが点滅している状態が検知待機中になります。この時、ランプの点灯に合わせて同時にブザーが鳴ります。

■ 使用方法

1. 先端のセンサーの取り付けを確認します。
2. 電源ボタンを押すと、初期動作後 ガス検知待機中になります。
3. センサーを対象に近付けてガスの濃度が高い箇所（ガス漏れの可能性が高い箇所）を探します。濃度が高くなるとブザーの間隔が短くなります。

濃度が高い範囲が広く特定が難しい場合は、感度を低く設定してください。
高濃度のガス検知後や再度検知する場合等は、新鮮な空気でもリセットしてください。

4. 使用後は、電源ボタンを押して電源をオフにしてください。

■ メンテナンス

- ・ 使用前に点検し、損傷等がある場合は使用しないでください。
- ・ センサーは消耗品です。約 30 時間使用したら交換してください。
- ・ 本体に汚れが付着した場合は、乾いた布等でふき取ってください。また、センサー部に付着した汚れは、綿棒や弱いエア等でやさしく清掃してください。
- ・ 長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#2960424